



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シンニッタン
コード番号 6319 URL <http://snt.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長
四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 橋本 諭
(氏名) 小林 謙治

TEL 044-200-7812

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 5,125 | △1.2 | 452 | 52.8 | 617 | 35.1 | 358 | 5.5 |
| 24年3月期第1四半期 | 5,186 | 25.6 | 295 | 22.0 | 457 | 29.4 | 339 | 46.4 |

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 568百万円 (60.4%) 24年3月期第1四半期 354百万円 (32.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | 13.73 | — |
| 24年3月期第1四半期 | 13.01 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 33,086 | 22,490 | 67.7 |
| 24年3月期 | 33,208 | 22,187 | 66.6 |

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 22,401百万円 24年3月期 22,108百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |
| 25年3月期 | — | — | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 12.00 | 12.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,900 | △2.4 | 750 | △5.8 | 1,000 | △14.4 | 600 | △21.1 | 22.97 |
| 通期 | 19,900 | △3.4 | 1,500 | △17.7 | 2,000 | △16.3 | 1,200 | 72.8 | 45.94 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 25年3月期1Q | 28,998,691 株 | 24年3月期 | 28,998,691 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 25年3月期1Q | 2,875,155 株 | 24年3月期 | 2,875,155 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 25年3月期1Q | 26,123,536 株 | 24年3月期1Q | 26,123,543 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) セグメント情報 | 10 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(以下「当第1四半期」という。)におけるわが国経済は、復興関連需要による景気押し上げ効果や、エコカー補助金等の自動車に対する需要刺激策の効果などで、総じて企業収益は改善し、緩やかな回復傾向で推移しました。しかしながら、欧州金融・財政問題の再燃による景気停滞や同問題を背景とした中国・インド等の新興国での景気減速など、世界経済を巡る不確実性は引き続き大きく、また国内では、円高の継続・電力の安定供給問題他、景気の先行きに対し不透明感がより強まっております。

このような状況下、当社とその連結企業(以下「当社グループ」という。)の当第1四半期の売上高は、前年同四半期とほぼ同水準の51億25百万円を計上、経常利益は前年同四半期比35.1%増の6億17百万円、四半期純利益は前年同四半期比5.5%増の3億58百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

当社グループの主要事業である鍛造事業は、鍛造品の主要マーケットである自動車産業においてはエコカー中心に増産傾向にありましたが、当社主力の大型部品の引き合いは強くなく、また、建設機械産業においては、従来牽引となっていた中国での需要の大幅な減少等により関連する鍛造部品の生産が停滞したことから、売上高は、前年同四半期に比べ2億83百万円減少の39億41百万円となりました。

仮設機材の販売・リースを行う建機事業は、建設業界での民間設備投資や不動産市況の低迷により建設工事の減少が引続き基調にありますが、復興関連需要などを背景として、仮設機材の受注は比較的堅調に推移し、売上高は、前年同四半期に比べ2億79百万円増加の6億57百万円となりました。

金属製パレットの製造販売を中心とした物流事業は、主要顧客である自動車会社において新車投入が今年度は端境期となっていることもあり、売上高は、前年同四半期に比べ58百万円減少の4億89百万円となりました。

不動産事業の売上高は、安定的に推移し、前年同四半期に比べ2百万円増加の37百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3.2%減少し、193億40百万円となりました。これは、現金及び預金が7億4百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3.8%増加し、137億46百万円となりました。これは、有形固定資産が6億69百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ0.4%減少し、330億86百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4.5%減少し、79億44百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億87百万円、未払法人税等が2億77百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1.9%減少し、26億51百万円となりました。これは、長期借入金が62百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.4%増加し、224億90百万円となりました。これは、利益剰余金が97百万円増加、為替換算調整勘定が3億56百万円増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より7億4百万円減少し、95億51百万円となりました。

各活動のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、2億33百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益6億19百万円計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少額は、7億59百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、3億27百万円となりました。これは、主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当年度の連結業績予想については、平成24年5月15日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,256,689 | 9,551,894 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,114,733 | 5,101,708 |
| 有価証券 | 203,817 | 203,857 |
| 製品 | 1,804,199 | 1,755,316 |
| 半製品 | 108,431 | 71,804 |
| 仕掛品 | 888,873 | 1,026,292 |
| 原材料及び貯蔵品 | 738,756 | 730,924 |
| その他 | 855,484 | 899,101 |
| 貸倒引当金 | △466 | △424 |
| 流動資産合計 | 19,970,518 | 19,340,476 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 4,416,385 | 4,432,122 |
| その他(純額) | 4,916,215 | 5,569,504 |
| 有形固定資産合計 | 9,332,601 | 10,001,626 |
| 無形固定資産 | 19,000 | 18,962 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,832,042 | 2,583,010 |
| その他 | 3,201,175 | 3,289,343 |
| 貸倒引当金 | △2,146,773 | △2,146,773 |
| 投資その他の資産合計 | 3,886,443 | 3,725,580 |
| 固定資産合計 | 13,238,045 | 13,746,170 |
| 資産合計 | 33,208,564 | 33,086,646 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,968,299 | 5,680,774 |
| 短期借入金 | 1,209,673 | 1,210,091 |
| 未払法人税等 | 624,898 | 347,006 |
| 賞与引当金 | 98,177 | 192,491 |
| その他 | 416,531 | 513,694 |
| 流動負債合計 | 8,317,580 | 7,944,058 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,180,963 | 2,118,283 |
| 退職給付引当金 | 327,637 | 338,705 |
| 役員退職慰労引当金 | 95,761 | 99,267 |
| その他 | 99,168 | 95,477 |
| 固定負債合計 | 2,703,530 | 2,651,734 |
| 負債合計 | 11,021,111 | 10,595,793 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,256,723 | 7,256,723 |
| 資本剰余金 | 6,872,872 | 6,872,872 |
| 利益剰余金 | 11,061,338 | 11,158,666 |
| 自己株式 | △1,846,946 | △1,846,946 |
| 株主資本合計 | 23,343,987 | 23,441,314 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 228,854 | 67,980 |
| 為替換算調整勘定 | △1,464,688 | △1,107,743 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,235,833 | △1,039,762 |
| 少数株主持分 | 79,299 | 89,301 |
| 純資産合計 | 22,187,452 | 22,490,853 |
| 負債純資産合計 | 33,208,564 | 33,086,646 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 5,186,087 | 5,125,666 |
| 売上原価 | 4,634,731 | 4,410,436 |
| 売上総利益 | 551,356 | 715,229 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 従業員給料 | 47,084 | 54,381 |
| 運賃 | 78,791 | 74,104 |
| その他 | 129,626 | 134,657 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 255,502 | 263,143 |
| 営業利益 | 295,853 | 452,086 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7,044 | 9,851 |
| 受取配当金 | 37,184 | 28,134 |
| 作業くず売却益 | 132,149 | 117,824 |
| その他 | 28,244 | 45,013 |
| 営業外収益合計 | 204,622 | 200,823 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14,199 | 12,850 |
| 退職給付費用 | 17,364 | 17,364 |
| その他 | 11,560 | 4,733 |
| 営業外費用合計 | 43,124 | 34,948 |
| 経常利益 | 457,351 | 617,960 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 198,850 | — |
| 受取保険金 | — | 1,396 |
| その他 | — | 25 |
| 特別利益合計 | 198,850 | 1,422 |
| 特別損失 | | |
| 保険解約損 | 5,810 | — |
| 特別損失合計 | 5,810 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 650,391 | 619,383 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 306,441 | 253,220 |
| 法人税等調整額 | 1,028 | 967 |
| 法人税等合計 | 307,469 | 254,187 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 342,922 | 365,195 |
| 少数株主利益 | 3,034 | 6,632 |
| 四半期純利益 | 339,888 | 358,562 |

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主利益 | 3,034 | 6,632 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 342,922 | 365,195 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △49,806 | △160,874 |
| 為替換算調整勘定 | 61,333 | 364,066 |
| その他の包括利益合計 | 11,527 | 203,192 |
| 四半期包括利益 | 354,450 | 568,387 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 350,209 | 554,634 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 4,240 | 13,753 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 650,391 | 619,383 |
| 減価償却費 | 272,719 | 245,747 |
| 負ののれん償却額 | △7,127 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 269 | △41 |
| 受取利息及び受取配当金 | △44,229 | △37,985 |
| 支払利息 | 14,199 | 12,850 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 88,003 | 94,314 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 21,551 | 11,068 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 4,522 | 3,506 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △198,850 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △319,707 | 65,232 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △3,865 | 41,186 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 215,552 | △369,341 |
| その他 | △80,894 | 62,786 |
| 小計 | 612,536 | 748,707 |
| 利息及び配当金の受取額 | 44,229 | 37,985 |
| 利息の支払額 | △14,199 | △12,850 |
| 法人税等の支払額 | △399,980 | △540,047 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 242,585 | 233,794 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △203,686 | △203,857 |
| 有価証券の売却による収入 | 403,640 | 203,817 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △136,240 | △754,409 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 233,500 | — |
| その他 | 52,949 | △4,939 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 350,162 | △759,389 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △61,852 | △62,262 |
| 配当金の支払額 | △261,235 | △261,235 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △4,984 | △3,751 |
| 自己株式の売却による収入 | 21 | — |
| その他 | △490 | △490 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △328,540 | △327,739 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 26,523 | 148,541 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 290,730 | △704,794 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 8,646,121 | 10,256,689 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 8,936,852 | 9,551,894 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 鍛造事業 | 建機事業 | 物流事業 | 不動産事業 | 合計 |
|-----------------------|-----------|---------|---------|--------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,224,590 | 378,288 | 548,347 | 34,861 | 5,186,087 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 4,224,590 | 378,288 | 548,347 | 34,861 | 5,186,087 |
| セグメント利益 | 284,393 | 14,696 | 62,174 | 17,719 | 378,984 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------------|----------|
| 報告セグメント計 | 378,984 |
| 全社費用(注) | △ 83,130 |
| 四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益 | 295,853 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 鍛造事業 | 建機事業 | 物流事業 | 不動産事業 | 合計 |
|-----------------------|-----------|---------|---------|--------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,941,014 | 657,343 | 489,790 | 37,517 | 5,125,666 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 3,941,014 | 657,343 | 489,790 | 37,517 | 5,125,666 |
| セグメント利益 | 339,042 | 111,813 | 67,627 | 21,707 | 540,190 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------------|----------|
| 報告セグメント計 | 540,190 |
| 全社費用(注) | △ 88,104 |
| 四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益 | 452,086 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更による、セグメント利益に与える影響は軽微であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)
該当事項はありません。